

標記工場幸儀其後、状況尤記、通り

一職工側ノ行動記

本月廿一日以降幸儀園本部ニ集合スル者依
然二百五十名乃至三百名ニシテ警備員四名
ヲ午前九時頃ヨリ散會連本分工場附近ニ各
二名宛分配シ工場出入者ノ状況ヲ監視スル
外特異ノ行動ナク午後五時前後散會スルヲ
例トセルガ廿五日ハ午後三時廿分ヨリ高山
久藏外十二名三隊ニ分レ社長及五名ノ重役
宅ヲ訪問セルモ不在ナルヨリ各代表ハ懇接
者ニ對シ會社側代表岡本覺三郎ハ非人格者
ト認ケルヲ以テ之レヲ愛送セシムルニト及

ビ是非共社長ト會見シ一日モ早ク解決セシ
ニトテ望ム者傳達方ク依頼シテ退出セリ越
トテ廿六日ハ日本労働會機械技工組合五期
電気校友會明治電友會関東車輛工組合芝浦
労働組合等ノ各友誼團體ヨリ約百名携後ア
リ尙當日機械労働組合聯合會執行委員會ヲ
本幸儀園本部ニ於テ開催ノ予定ナリシモ紙
労働者組合ノ執行委員出席セリル爲メ流會
トナリ午後三時廿分ヨリ前日重役宅訪問者
飯塚爲治外二名ヨリ其經過報告ヲ爲シ末後
者宇野信次郎外四名ハ交々起ツテ團結ノ強
固ナルヲ賞揚シ極力物資及び精神的ノ支援
ヲ爲スベキ旨ヲ以テ激励シ午後五時二十分